

Anniversary 100th「生徒一人ひとりが^{ひかり}太陽輝く学校」

～ 資格、部活、地域とのパートナーシップで人間力を高める三商 ～

スクールミッション

豊かな人間性をもち、ビジネスに関して優れ、国際人として活躍でき、規範意識と責任、誠実な態度で積極的に前進する意欲をもつ生徒を育成する。
「生徒一人ひとりが光り輝く学校『SUN商』」をスローガンに、各種活動や地域社会に根差した活動を通して、自己の実現に向け、自ら考え判断できる創造的な生徒を育成する。

1. 目指す学校像

- (1) 生徒の人権を尊重しつつ、基本的な生活習慣を確立し、自他の個性の伸長に努めることができる、豊かな人間性の育成と健康の増進を図る。
- (2) 基礎学力を身に付けさせ、生徒一人一人の能力や適性を引き出し、主体的に判断し行動できる資質や能力の育成を図る。
- (3) わが国の経済社会を担う人材を育成するため、ビジネスに関する基本的な知識と技術を習得させるとともに、専門性の深化を図る。
- (4) 地域貢献活動や地域連携活動により、健全育成を図るとともに、魅力ある商業高校として、地域に愛され、深く信頼される学校として教育活動の充実を図る。
- (5) 国際化が進むわが国の経済社会の変化に適合していくため、体験的な活動により異文化理解をすすめる、グローバル化に対応していく文化的な素養を高揚させる。

2. スクール・ポリシー

(1) グラデュエーション・ポリシー

- ①互いの人格を尊重し、協調性を身に付け、自他の個性の伸長に努めることができる。
- ②取得した資格を活用して、ビジネスに関する知識や技術に生かし、地域産業の発展や文化の向上に貢献できる。
- ③規範意識をもち、自覚と責任のある行動ができる。
- ④積極的に前進する志と意欲をもって行動することができる。

(2) カリキュラム・ポリシー

- ①基礎学力を身につけ、情報リテラシーを習得し主体的に利活用・応用できる。
- ②物事に対する関係性や変化等に気づき、その中で自分の思いや考えをまとめ、目的に応じた方法で表し、伝えることができる。
- ③さまざまな状況下で先を見通したより良い行動を考え実行でき、行動を振り返り、課題を見つけ、改善していくことができる。
- ④自己理解と他者理解に努め、協調して良好な関係を築き、規範意識を高めつつ継続して取り組む姿勢をもち、周囲と協力しながら自己の役割を果たすことができる。

(3) アドミッション・ポリシー

- ①意欲をもって、日々の学習や学校行事、部活動などに取り組むことのできる生徒
- ②学校や社会のルールやマナーを守り、学校生活を送ることのできる生徒
- ③ビジネスに関する授業に興味を持ち、粘り強く学習することのできる生徒
- ④資格取得に挑戦し、自らすすんで自己の進路を切り開いていくことのできる生徒
- ⑤自己の個性を伸ばすとともに、他人を尊重し思いやりをもつことのできる生徒

観点	中期的目標と方策	今年度の教育活動の目標と方策	重点目標及び方策								
学習指導	<p>(1) 主体的・対話的で深い学びの視点に立ち、学習活動の充実を図るとともに、幅広い教養の基礎となる知識及び技能を習得させ、思考力・判断力・表現力の育成を図る。</p> <p>(2) 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るとともに、社会生活に必要な能力の育成及びビジネスに関する資格取得の推進を図る。</p> <p>(3) 自ら課題を発見し、解決に向けて主体的に取り組む態度を育成するとともに、自己の進路を主体的に選択し切り拓く実践的な資質・能力を育成する。</p> <p>(4) 習熟度別授業や少人数授業の充実を図り、個に応じたきめ細かな指導を推進するとともに、生徒が主体的に学びたくなる授業の実現を図る。</p> <p>(5) 東京2020レガシー等を活用し、伝統文化及び異文化理解を深め、国際社会に主体的に参画しようとする態度の育成を図る。</p>	<p>(ア) 主体的・対話的で深い学びを効果的に実践し、協働的な学びを推進することにより、生徒の学力向上を図る</p> <p>(イ) ICT機器や生徒一人1台端末を活用し、個別最適な学びを推進して、効率的で効果的な授業を展開し、デジタル技術を活用した教育を推進する。</p> <p>(ウ) 観点別学習状況評価の検証と改善を行い、「指導と評価の一体化」の一層の充実を図る。</p> <p>(エ) 地域との連携や地域課題を題材とした学習に取り組み、地域活性化に資するアイデアの提案を通してビジネスを考え、実践し、社会に働きかけることのできる生徒を育成する。</p> <p>(オ) 習熟度別授業や少人数授業を適切に実施し、個に応じた指導の充実を図ることにより、学習内容の確実な定着を図る。</p> <p>(カ) 放課後補習や長期休業期間中の講習を計画的に実施するとともに、課題の提出等を通して学習習慣の確立を図り、自学自習を支援する。</p> <p>(キ) 学校図書館の利活用及び長期休業中の読書指導を推進し、知的好奇心の涵養を促すと同時に、読解力の向上を図る。</p> <p>(ク) 特別な支援を必要とする生徒に対して、合理的配慮を行いながら、生徒一人一人の教育的ニーズに応じた指導を行い、個性の伸長を図る。</p>	<p>(あ) インプット中心の学習からアウトプットを重視した学習へ転換を図り、思考力・判断力・表現力の育成を図る。</p> <p>(い) 課題解決型学習や探究的な学びを推進し、課題意識や情報収集・活用力、表現力の向上を図るとともに、放課後や長期休業期間を活用した補習・講習を実施し、学力向上を図る。</p> <p>(う) 地域や企業等との連携を推進し、社会の人材を活用した実務に即したビジネス教育の充実を図る。</p> <p>(え) 生徒による授業評価アンケートの結果を活用し、授業改善の充実を図る。</p> <p>(お) 若手教員及び中堅教員の研修や授業相互見学を推進し、教員の授業力向上を図る。</p> <p>(か) 一人1台端末を効果的に活用し、情報活用能力の育成を図る。</p> <p>(き) 学校図書館の機能の充実及び読書活動の推進を通して、言語活動の充実を図る。</p> <p>【数値目標】</p> <table border="1"> <tr> <td>①基礎科目に関する検定合格率（簿記、情処、電卓、商経等）</td> <td>90%以上</td> </tr> <tr> <td>②全商英語検定3級合格率</td> <td>70%以上</td> </tr> <tr> <td>③全商簿記検定1級（財務会計・原価計算2科目受検者の）合格率</td> <td>50%以上</td> </tr> <tr> <td>④生徒による授業評価アンケート「授業満足度」</td> <td>90%以上</td> </tr> </table>	①基礎科目に関する検定合格率（簿記、情処、電卓、商経等）	90%以上	②全商英語検定3級合格率	70%以上	③全商簿記検定1級（財務会計・原価計算2科目受検者の）合格率	50%以上	④生徒による授業評価アンケート「授業満足度」	90%以上
①基礎科目に関する検定合格率（簿記、情処、電卓、商経等）	90%以上										
②全商英語検定3級合格率	70%以上										
③全商簿記検定1級（財務会計・原価計算2科目受検者の）合格率	50%以上										
④生徒による授業評価アンケート「授業満足度」	90%以上										
生活指導・健康づくり	<p>(1) 基本的な生活習慣の確立に向け、家庭との連携を図り、自覚と責任をもたせる指導を通して生活指導の徹底を図る。</p> <p>(2) 生徒理解に基づいた指導を通して、生徒との信頼関係の構築を図る。</p> <p>(3) セーフティ教室等を通して、安全に関する知識の習得、危険回避能力の育成を図り、安全意識の向上を図る。</p> <p>(4) いじめの未然防止、早期発見、早期対応を組織的にを行い、安心して学校生活を送ることのできる環境づくりを推進する。</p> <p>(5) 保健指導や健康教育、感染症予防等の取組を推進し、健康づくりに対する意識の向上を図る。</p> <p>(6) 地域と連携した防災訓練を通じて、自助・共助・公助の意識の向上を図る。</p>	<p>(ケ) 都立高校生活指導指針に基づき、全教職員による組織的な生活指導を推進し、挨拶の励行、時間の厳守、環境整備及び頭髪・身だしなみ指導を通して、基本的な生活習慣の確立を図る。</p> <p>(コ) 学校のルールや約束を守る態度を育成し時間や規律を大切に意識の定着を図り、けじめのある学校生活の実現を図る。</p> <p>(サ) セーフティ教室や薬物乱用防止教室、防災訓練等を活用し、安全に関する知識の習得と危険回避能力の育成を図るとともに、学校の安全管理体制の充実を図る。</p> <p>(シ) 生徒情報の校内共有体制及び教育相談体制の充実を図り、スクールカウンセラーや外部機関との連携を推進する。</p> <p>(ス) 地域の関係機関と連携した避難訓練や防災教育を実施し、緊急時に主体的に行動できる対応力の育成を図る。</p> <p>(セ) 家庭、SC及び関係機関との連携を図り、自殺予防教育、いじめに関する研修、SOSの出し方に関する教育を推進するとともに、自他の生命を尊重する態度を育成し、自尊感情や自己肯定感の向上を図る。</p>	<p>(ク) 服装指導、頭髪・身だしなみ指導及び遅刻指導に全校体制で取り組み、生徒の社会的資質の向上を図るとともに、TPOに応じた適切な行動力の育成を図る。</p> <p>(ケ) 登校時間や授業開始時間を守る意識の定着を図り、遅刻のないけじめある学校生活の実現を図る。</p> <p>(コ) セーフティ教室を実施し、生徒の健全育成に関する取組の充実を図るとともに、関係機関との連携により非行防止及び犯罪被害の防止に努める。</p> <p>(サ) 教育相談体制の充実を図るとともに、スクールカウンセラーや関係機関と連携し、いじめの未然防止及び早期発見・早期対応に努める。</p> <p>【数値目標】</p> <table border="1"> <tr> <td>①自転車による生徒事故件数</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>②特別支援教育に関する委員会の開催回数</td> <td>4回以上</td> </tr> <tr> <td>③部活動加入率</td> <td>80%以上</td> </tr> <tr> <td>④自転車通学者ヘルメット着用率</td> <td>100%</td> </tr> </table>	①自転車による生徒事故件数	0件	②特別支援教育に関する委員会の開催回数	4回以上	③部活動加入率	80%以上	④自転車通学者ヘルメット着用率	100%
①自転車による生徒事故件数	0件										
②特別支援教育に関する委員会の開催回数	4回以上										
③部活動加入率	80%以上										
④自転車通学者ヘルメット着用率	100%										
進路指導	<p>(1) 計画的・系統的な進路ガイダンスを実施し、各種調査や適性検査の活用及び資格取得指導の充実を図り、生徒一人一人の進路意識の向上と進路実現を図る。</p> <p>(2) インターンシップの充実や体験的な学習の機会を通して、望ましい職業観・勤労観の育成を図る。</p> <p>(3) 「キャリア教育推進計画」に基づき、組織的・計画的な進路指導体制の充実を図り、多様な進路希望の実現を図る。</p> <p>(4) 進学及び就職に関する情報提供の充実を図り、個別面談等を通して、生徒の適性や希望に応じた進路指導を推進する。</p>	<p>(ソ) 進路指導部と学年が連携し、生徒の主体的な進路活動を支援し、進路情報を活用した効果的な進路指導の充実を図る。</p> <p>(タ) インターンシップ等を通して、地域や地元企業との連携を推進し、マナーやコミュニケーション能力の育成を図るとともに、望ましい職業観・勤労観の育成を図る。</p> <p>(チ) 系統的な指導計画に基づく資格取得指導及び進路相談体制の充実を図り、生徒一人一人の進路実現を図る。</p> <p>(ツ) 大学、企業及び関係諸団体との連携による進路説明会や体験的学習の充実を図り、多様な進路選択に対応した指導の充実を図る。</p> <p>(テ) 東京グローバル人材育成指針に基づき、英語によるコミュニケーション能力の向上を図るとともに、社会課題の解決に向けた創造的・論理的思考力の育成を図る。</p>	<p>(シ) 進路指導に関する各種行事や取組を通して、社会人として必要な礼儀やマナー及びコミュニケーション能力の育成を図る。</p> <p>(ス) 共通教科を中心とした基礎学力の定着を図り、一般常識や小論文等の対策講座を実施し就職試験及び入学者選抜に対応できる資質・能力の向上を図る。</p> <p>(セ) 全教員による面接指導等を計画的に実施し表現力及び対応力の育成を図る。</p> <p>(ソ) インターンシップを活用し、実務的・体験的な学びを通して望ましい職業観・勤労観の育成を図り、働くことの意義への理解を深める。</p> <p>(タ) 個別面談等を通して、生徒一人一人の進路希望や適性を把握し、きめ細かな進路指導の充実を図る。</p> <p>【数値目標】</p> <table border="1"> <tr> <td>①進路決定率</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>②就職試験1社目での内定率</td> <td>80%以上</td> </tr> <tr> <td>③大学現役合格者数</td> <td>20名以上</td> </tr> </table>	①進路決定率	100%	②就職試験1社目での内定率	80%以上	③大学現役合格者数	20名以上		
①進路決定率	100%										
②就職試験1社目での内定率	80%以上										
③大学現役合格者数	20名以上										
特別活動等	<p>(1) 部活動への参加を促し、豊かな人間性の育成と個性の伸長を図るとともに本校への帰属意識や連帯感を高めさせる。</p> <p>(2) ホームルーム活動を充実させ、学校行事等を通して、生徒相互の人間関係、課題解決能力やコミュニケーションスキルの育成を図る。</p> <p>(3) 地域貢献や地域社会と連携して、社会に開かれた学校づくりを推進する。</p> <p>(4) 海外との学校間交流を通して、英語力、創造的・論理的思考力、豊かな国際感覚を育成し、国際理解教育の充実を図る。</p>	<p>(ト) 学校行事の充実を図り、生徒の主体的な活動を支援し、自主性・自律性及び規範意識の育成を図る。</p> <p>(ナ) いじめアンケートや組織的情報共有を通して、いじめの未然防止・早期発見・早期対応の徹底を図り体罰の防止に努める。</p> <p>(ニ) 部活動ガイドラインに基づいた活動の充実を図り、週2日の休養日を設定し、効率的で効果的な部活動運営を推進する。</p> <p>(ヌ) 地域ボランティア活動や体験活動への参加を推進し、社会貢献の意識及び主体的な行動力の育成を図る。</p> <p>(ネ) 海外交流プログラムを通して、国際理解を深めるとともに、日本の伝統・文化の良さを発信できる態度の育成を図る。</p> <p>(ノ) 「TOKYO ACTIVE PLAN for Students」を参考に、健康の保持増進及び体力向上に関する取組を充実させる。</p>	<p>(チ) 部活動ガイドラインを遵守し、学習と特別活動の調和を図り、適切な部活動運営を推進する。</p> <p>(ツ) いじめアンケートや体罰調査を活用し、兆候や実態の早期把握に努めるとともに、未然防止及び早期発見・早期対応を組織的に行う。</p> <p>(テ) 商業高校向け競技大会、専門高校生海外研修等への参加を促進し、他校との交流や発表活動を通して、実践的なビジネススキルの向上を図る。</p> <p>(ト) 外部検定試験実施校制度やオンライン英会話事業等を活用し、英語によるコミュニケーション能力の育成を図る。</p> <p>【数値目標】</p> <table border="1"> <tr> <td>①商高連・都商研主催競技大会で3位以上の部活動</td> <td>3団体以上</td> </tr> <tr> <td>②部活動加入率</td> <td>85%以上</td> </tr> <tr> <td>③生徒による授業評価アンケート（学校満足度）</td> <td>90%以上</td> </tr> </table>	①商高連・都商研主催競技大会で3位以上の部活動	3団体以上	②部活動加入率	85%以上	③生徒による授業評価アンケート（学校満足度）	90%以上		
①商高連・都商研主催競技大会で3位以上の部活動	3団体以上										
②部活動加入率	85%以上										
③生徒による授業評価アンケート（学校満足度）	90%以上										
募集・広報活動	<p>(1) 広報・募集活動の充実を図り組織的に本校の教育活動や商業高校としての特色を積極的に発信する体制を確立する。</p> <p>(2) 学校説明会や体験授業等の内容の充実を図り、本校の教育活動の魅力や魅力を直接体験できる機会の拡充を図る。</p> <p>(3) 中学校や学習塾等と連携し、進路指導担当者への情報提供の充実を図る。</p> <p>(4) 学校HPやSNS等を活用した情報発信を行い教育活動の可視化を推進する。</p> <p>(5) 創立100周年に向けて、生徒の発表活動や学校行事の充実を図り、本校の魅力や魅力を広く発信する機会の拡充を図る。</p>	<p>(ハ) 募集対策及び広報活動の充実を図り、生徒の多様な活動や成果を積極的に発信することにより適正な応募倍率の確保を図る。</p> <p>(ヒ) 本校で実施する学校説明会及び体験入学の内容の充実を図り、本校の特色やビジネス教育の有用性を効果的に発信する。</p> <p>(フ) 地域主催の行事に積極的に参加・協力するとともに、同窓会及びPTAと連携し、創立100周年記念事業に向けた準備体制の充実を図る。</p> <p>(ヘ) 中学校や学習塾との連携を推進し、進路指導担当者及び生徒・保護者への情報提供の充実を図る。</p> <p>(ホ) ホームページやSNS等を活用した情報発信の充実を図り、本校の教育活動の見える化を推進する。</p>	<p>(ナ) 中学校及び学習塾への訪問を計画的に実施し、本校の特色やビジネス教育の有用性を積極的に発信する。</p> <p>(ニ) 学HPのタイムリーな更新を行うとともに、「#だから都立高」等を活用し、本校の教育活動の特色を効果的に発信する。</p> <p>(ヌ) 学校説明会や体験授業の内容の充実を図り、本校の教育活動の魅力や魅力を直接体験できる機会の拡充を図る。</p> <p>(ネ) 生徒の発表活動や学校行事積極的に発信し教育活動の可視化を推進する。</p> <p>(ノ) 組織的な広報活動を推進し、共通理解のもとで一体的な取組を進める。</p> <p>【数値目標】</p> <table border="1"> <tr> <td>①推薦選抜応募倍率</td> <td>1.20倍以上</td> </tr> <tr> <td>②学力検査（第一次）応募倍率</td> <td>1.10倍以上</td> </tr> <tr> <td>③学校ホームページ更新回数（年間）</td> <td>250回以上</td> </tr> </table>	①推薦選抜応募倍率	1.20倍以上	②学力検査（第一次）応募倍率	1.10倍以上	③学校ホームページ更新回数（年間）	250回以上		
①推薦選抜応募倍率	1.20倍以上										
②学力検査（第一次）応募倍率	1.10倍以上										
③学校ホームページ更新回数（年間）	250回以上										
学校経営・組織体制	<p>(1) 全教職員が学校の課題を共有し、課題解決に向けた協働体制の構築を図るとともに、「誰一人取り残さないきめ細やかな教育」の実現を図る。</p> <p>(2) 個々の教員の指導力向上を図るためOJTの推進及び組織的な支援体制の充実を図り学校全体の組織力の向上を図る。</p> <p>(3) ライフ・ワーク・バランスの推進を図るとともに、各分掌の業務内容の見直しを進め、PDCAサイクルに基づいた効率的な校務運営の充実を図る。</p>	<p>(ハ) 個人情報や適切な管理・運用のため、「保有個人情報安全管理基準」等の規定を遵守するとともに、教職員の意識の向上を図り、服務事故の根絶に努める。</p> <p>(マ) 「生徒指導提要」や「チャレンジサポートプラン」に基づく生徒指導の充実を図り、不登校や中途退学の未然防止及び早期支援に向けた組織的な取組を推進する。</p> <p>(ミ) 校務の効率化を図り「学校における働き方改革推進プラン」に基づき、教職員のワーク・ライフ・バランスを推進する。</p> <p>(ム) 企画調整会議を学校運営の中核とし、予算調整会議を充実させ、教育活動の効果向上を図る。</p>	<p>(ハ) 情報セキュリティに対する教職員の意識の向上を図り、服務事故防止研修を年3回以上実施し、服務事故のない職場づくりを推進する。</p> <p>(ヒ) 職員研修やOJTの充実を図り、学校が抱える課題及びその解決に向けた方策の共有を図る。（各分掌において年1回以上の研修を実施する。）</p> <p>(フ) 業務分担の適正化や会議時間の短縮等により業務の効率化を図り、特にホームルーム担任の負担軽減を図るとともに、業務量の格差の解消に努める。</p> <p>(ヘ) 校務分掌の決定に当たっては、ジョブローテーションを推進し、新たな視点によるアイデアの創出や組織の活性化を図り、学校課題の解決を図る。</p> <p>【数値目標】</p> <table border="1"> <tr> <td>①一般需用費のセンター契約集約率</td> <td>60%以上</td> </tr> </table>	①一般需用費のセンター契約集約率	60%以上						
①一般需用費のセンター契約集約率	60%以上										